

## 随意契約結果及び契約の内容

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 業務の名称                        | 紀の川危機管理型水位計観測設備構築業務   |
| 業務概要                         | 本業務は、洪水時に役立つ危機管理型水位計および損傷した水位観測所の設計を行う。   |
| 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地 | 分任支出負担行為担当官 和歌山河川国道事務所長 小澤 盛生<br>和歌山県和歌山市西汀丁16番   |
| 契約年月日                        | 平成30年10月1日  |
| 契約業者名                        | パンフィックコンサルタンツ(株) 大阪本社   |
| 契約業者の住所                      | 大阪府大阪市北区堂島浜1-2-1  |
| 契約金額                         | 25,930,800円(税込み)  |
| 予定価格                         | 26,481,600円(税込み)  |
| 随意契約によることとした理由               | <p>本業務は、平成30年7月に公表した紀の川危機管理型水位計観測設備構築業務において、河川水位をより細かに把握し、洪水時の避難勧告等の発令や住民の避難に役立つ水位観測に特化した危機管理型水位計の配置設計を行うものとする。</p> <p>また、高島水位観測所において、平成29年度の出水により観測機器が損傷し、観測が不能となっていることから、観測にあたり現状の問題点等を整理し、今後、適切な管理が継続して行えるよう観測設備の設計を行うものとする。</p> <p>本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。</p> <p>参加可能業者が最低10者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に31者から入札説明書等のダウンロード(等)がなされ4者から参加表明書の提出があり、4者が参加資格を有していた。</p> <p>参加資格を有する参加表明書提出者の中から4者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、上記業者の提案が他者に比べて総合的に優れており、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。</p> |
| 業務場所                         | 和歌山県和歌山市地先～奈良県五條市地先   |
| 業種区分                         | 土木関係建設コンサルタント業務   |
| 履行期間(自)                      | 平成30年10月2日  |
| 履行期間(至)                      | 平成31年2月28日  |
| 備考                           | 落札率 97.92%  |

備考

- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
- 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。